

環境・衛生部会 関係者 各位

日本薬学会 環境・衛生部会  
部会長 佐藤 雅彦

皆様におかれましては、益々ご清祥・ご活躍のこととお喜び申し上げます。

下記の通り、「フォーラム 2021：衛生薬学・環境トキシコロジー」については、対面式ではなく、一般口頭発表やポスター発表はすべてオンライン開催とし、特別講演、教育講演、受賞講演およびフォーラム（シンポジウム）についてはハイブリット開催に変更となりましたことご報告申し上げます。

---

関係者各位：

新型コロナウイルス感染症の蔓延にともない、大学での研究活動や学会活動の自粛という制限が行われて1年以上経ちます。フォーラム 2021 の開催準備をしながら、2021年の9月には収束に向かい、これまでと同じ生活までにはなっていないと、学会がオンラインで開催できることを願っておりました。学部生や大学院生の学会への参加やオンラインでの口頭発表の機会を多く企画したのも、学生・大学院生の研究の活性化を期待してのものでした。しかしながら2021年の7月23日にオリンピックは開催されたものの、新型コロナウイルスの感染者の激増がおり、8月2日に緊急事態宣言が東京・神奈川・埼玉・千葉に発令されました。佐藤雅彦部会長と協議し、**一般口頭発表やポスター発表はすべてオンライン開催とし、特別講演、教育講演、受賞講演およびフォーラム（シンポジウム）についてはハイブリット開催**といたします。特定の学会関係者のみがオンラインで参加してもらうことで、講演の進行やフォーラム（シンポジウム）の議論などを深め、次回のフォーラム 2022 に繋がられるように「参加者限定でのハイブリット開催」としました。日々変動する感染者数の動向を見据えたため、決断が遅くなったことをご詫びいたします。しかしながら、もし9月に入っても緊急事態宣言が延長される場合は、全てオンライン開催にせざるを得ないかもしれません。今後、慎重に検討して参りますので、ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

フォーラム 2021:衛生薬学・環境トキシコロジー  
実行委員長 山本千夏

---

なお、日本薬学会 環境・衛生部会「拡大会議」も下記の要領で Web 開催いたします。

つきましては、改めて「拡大会議（Web 開催）」へのご参加の有無を確認させていただきたく、お願い申し上げます。

お手数ではございますが、出欠を **8 月 25 日（水）** までに環境・衛生部会総務委員会 藤原泰之（[bsoumu-ml@toyaku.ac.jp](mailto:bsoumu-ml@toyaku.ac.jp)）宛てにご返信下さい。

その他、不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

## 記

### 【2021 年度 第 2 回 日本薬学会 環境・衛生部会 拡大会議】

日 時：2021 年 9 月 10 日（金）12：30～13：30

場 所：Web 開催（詳細は後日お知らせします。また、**拡大会議の参加には、フォーラム 2021 への参加登録が必要です。**）

## 議 題

1. 常任世話人会（佐藤雅彦）
2. フォーラム委員会（今井浩孝）
  - フォーラム 2021（山本千夏）
  - フォーラム 2022（三隅将吾）
- 第 142 年会（名古屋）の開催準備状況（神野透人）
  - 国際交流小委員会（黄 基旭）
  - 若手研究者活性化小委員会（木村朋紀）
  - その他
3. 学術賞・部会賞選考委員会（熊谷嘉人）
4. 試験法出版委員会（神野透人）
  - 衛生試験法・注解，必携・衛生試験法
  - 薬毒物試験法と注解
  - 学校薬剤師のための学校環境衛生試験法
  - その他
5. 財務委員会（香川聡子）
6. 広報委員会（川崎直人）
7. 研究戦略委員会（小椋康光）
8. 関連法規情報委員会（三隅将吾）
9. BPB Reports 編集担当委員会（松沢 厚）
10. 総務委員会（藤原泰之）

## 11. その他

注) 他の先生に代理を依頼する場合は講師以上の先生にお願いして下さい(助教の先生の代理は原則としてご遠慮下さい)。なお、案内に遺漏がないようにしております関係で、重複して案内が届く場合がありますが、その際にご容赦下さい。